

答えが小数になる割り算③ (月 日)

(組 番 名前:) (得点: 点)

●次の計算をしましょう。小数または、整数で割り切れた場合は整数で答えます。
割り切れない場合は、小数第2位まで(小数第3位を四捨五入)、計算しましょう。

(例) $72 \div 7 = 10.29$ $7 \overline{) 72}$ 10.29 (6) $79 \div 5 =$

(1) $30 \div 5 =$ (7) $84 \div 4 =$

(2) $54 \div 4 =$ (8) $33 \div 3 =$

(3) $25 \div 2 =$ (9) $14 \div 3 =$

(4) $68 \div 7 =$ (10) $40 \div 2 =$

(5) $81 \div 6 =$

平成30年度神奈川県公立高校入試問題に挑戦!
金属でできた物体がある。この物体が何の金属か調べるために、
物体の質量と体積を測定した。質量は53.7gであった。またメスシ
リンダーで体積を測定したら、6.0 cm³であった。この物体は何の
金属できていると考えられるか。

【計算】

【答え】

表

金属	密度 (g/cm ³)
鉄	7.87
アルミニウム	2.70
金	19.3
銅	8.96

5月休校中の課題 理科 ~3年生~③

連絡日3回目(1組:26日、2組:27日)配布の課題について

1 配布したもの

- (1)3週目の課題 ①このプリント(割り算の練習)
②入試基礎ドリル3「電流」「化学変化と原子・分子」
③ ②の答え「アフターコーチ」

(2)2週目の課題【返却】★返却された課題は理科のファイルにはさんでおく。

★評価について⇒A:間違いがあってもよく調べて書いている。

A-:もう少し丁寧に調べれば正解または書けるものがある。

B:最後まで取り組んでいるが、空欄が目立つ。

C:未提出

★未提出の課題は、次回学校に来る日に必ず提出すること。

2 今週の課題のねらい ①割り算の練習 ②入試基礎ドリル

①答えが小数になる割り算に慣れ親しみ、中学理科の計算のほとんどをマスターする。

※中学理科の計算はほとんどが、答えが小数になる割り算です。これをマスターすれば、
入試の計算は大丈夫!!あとは、考え方を身につけることが大事!!ファイト!3年生!

②高校入試に向けて2年生の学習内容を復習する。

3 取り組み方

(1)このプリントの『答えが小数になる割り算』を解く。

★理科の場合、分数で答えてはいけません。整数、または小数で答えます。

★割り切れない場合は、指示された小数の位で四捨五入して答えます。

(小数第1位まで→2位を四捨五入、小数第2位まで→3位を四捨五入)

★必ず、見直し(保護者など、誰かに見てもらい、間違いがあったら直す)をしてください。

⇒提出後、先生が丸付けをします。得点をそのまま評価に入れます。

(2)入試基礎ドリル3「電流、化学変化と原子・分子」の問題を解く。

★時間をはかって、最後まで一通り解く。(時間は片面20分、両面で40分です。)

★解き終わったら、「アフターコーチ」を使って自己採点(丸付け)する。

★解説を読んで、分からなかった所を勉強する。

(3)振り返りと質問を記入する。

★このプリントの『答えが小数になる割り算①』の下にある口の中に、今週の課題に取り組んだ感想
(質問、頑張ったこと、苦労したこと等)を書く。(※入試基礎ドリルについても含む。)

4 提出について

(1)提出日 ⇒ 最初の理科の授業

(2)提出するもの⇒①答えが小数になる割り算(このプリント)

②入試基礎ドリル3「電流、化学変化と原子・分子」(自己採点したもの)

5 課題の確認テスト ※1週目の通り

3年 組 番 氏名

答えが小数になる割り算① (月 日)

(組 番 名前:) (得点: 点)

●次の計算をしましょう。小数または、整数で割り切れた場合は整数で答えます。
 割り切れない場合は、小数第2位まで(小数第3位を四捨五入)、計算しましょう。

【例】 $5 \div 7 = 0.71$ $\begin{array}{r} 0.71 \\ 7 \overline{) 5.00} \\ \underline{49} \\ 10 \\ \underline{7} \\ 30 \\ \underline{28} \\ 2 \end{array}$

(1) $2 \div 6 =$

(2) $8 \div 1 =$

(3) $2 \div 4 =$

(4) $3 \div 8 =$

(5) $3 \div 5 =$

(6) $4 \div 1 =$

(7) $6 \div 7 =$

(8) $8 \div 4 =$

(9) $5 \div 3 =$

(10) $6 \div 6 =$

答えが小数になる割り算② (月 日)

(組 番 名前:) (得点: 点)

●次の計算をしましょう。小数または、整数で割り切れた場合は整数で答えます。
 割り切れない場合は、小数第2位まで(小数第3位を四捨五入)、計算しましょう。

(1) $8 \div 7 =$

(2) $2 \div 3 =$

(3) $4 \div 2 =$

(4) $1 \div 6 =$

(5) $6 \div 3 =$

(6) $3 \div 1 =$

(7) $8 \div 3 =$

(8) $9 \div 3 =$

(9) $8 \div 1 =$

(10) $8 \div 6 =$

【振り返りや質問】⇒問題の都合によりこの場所ですが、課題がすべて終わったら記入してください。

【評価】

岐阜県公立高校入試問題に挑戦!

20Ωの電熱線を並列に2個接続した回路をつくった。
 電熱線の両端に加わる電圧の値が4.0Vのとき、電流計
 に流れる電流の大きさは何Aか。

【計算】

【答え】

